

消化器内科

【原著論文】

- 1) Tamano M, Hashimoto T, Kojima K, Maeda C, Hiraishi H: Diagnosis of hepatic hydrothorax using contrast-enhanced ultrasonography with intraperitoneal injection of Sonazoid. *Journal of Gastroenterology and Hepatology* 25: 383-386, 2010.
- 2) Saifuku Y, Yamagata M, Koike T, Hitomi G, Kanke K, Watanabe H, Murohisa T, Tamano M, Iijima M, Kubota K, Hiraishi H: Endoscopic ultrasonography can diagnose distal biliary strictures without a mass on computed tomography. *World Journal of Gastroenterology* 16(2): 237-244, 2010.
- 3) Suzuki K, Kagawa K, Koizumi k, Suzuki K, Katayama Y, Sugawara M: Effects of late evening snack on diurnal plasma glucose profile in patients with chronic viral liver disease. *Hepatology Research* 40: 887-893, 2010.
- 4) Kojima K, Tamano M, Akima T, Hashimoto T, Kuniyoshi T, Maeda C, Majima Y, Kusano K, Murohisa T, Iijima M, Hiraishi H: Effect of Vitamin K2 on the Development of Hepatocellular Carcinoma in Type C Cirrhosis. *Hepato-Gastroenterology* 57: 1-6, 2010.
- 5) Takahashi M, Katayama Y, Suzuki K, Koizumi K, Nishida K, Kuwayama H: Does Colonoscopy by a Skilled Endoscopist Cause Any Adverse Effects in Quiescent Ulcerative Colitis Patients? A Case-control Study. *Journal of Clinical Gastroenterology* 44(10): 720-722, 2010.

【症例報告】

- 1) Maeda C, Tamano M, Murohisa T, Yamagishi T, Hashimoto T, Kojima K, Fujimori T, Hiraishi H: Hepatocellular carcinoma associated with noncirrhotic autoimmune hepatitis. *Clinical Journal of Gastroenterology* 3: 111-115, 2010.
- 2) Tsuchida K, Yamagata M, Saifuku Y, Ichikawa D, Kanke K, Murohisa T, Tamano M, Iijima M, Nemoto Y, Shimoda W, Komori T, Fukui H, Ichikawa K, Sugaya H, Miyachi K, Fujimori T, Hiraishi H: Successful endoscopic procedures for intraductal papillary neoplasm of the bile duct. *World Journal of Gastroenterology* 16(7): 909-913, 2010.
- 3) 熊谷今日子, 玉野正也, 小嶋和夫, 前田知津, 富永圭一, 橋本敬, 秋間崇, 中野正和, 菅谷武史, 下田貢, 窪田敬一, 平石秀幸: 全身性エリテマトーデス (SLE) の経過中に急性膵炎を合併した1例. *日本消化器病学会雑誌* 107(2): 278-284, 2010.
- 4) Akima T, Tamano M, Yamagishi H, Kubota K, Fujimori T, Hiraishi H: Surgical treatment of HCC in a patient with lamivudine-resistant hepatitis B cirrhosis with adefovir dipivoxil. *World Journal of Hepatology* 27(2): 318-321, 2010.
- 5) 片山裕視, 安達庄吾, 斉藤浩紀, 香川景政, 鈴木一義, 小泉和人, 市村博紀, 岡茂樹, 西田幸治, 高田洋, 鈴木老知, 高橋盛男, 桑山肇: 虚血性十二指腸炎を契機に発症した可能性のある groove pancreatitis の一例. *消化器の臨床* 13(4): 487-490, 2010.

【総説等】

- 1) 鈴木老知, 香川景政, 玉野正也: 肝疾患にみられる味覚・食欲異常. *栄養-評価と治療-* 27(3):

239-241, 2010.

- 2) 鈴木尙知, 香川景政, 桑山肇: 肝疾患 肝癌. 日本臨床 68(3): 362-364, 2010.
- 3) 鈴木尙知, 玉野正也: 肝硬変の栄養評価. 静脈経腸栄養 25(5): 1047-1050, 2010.

【学術書】

- 1) 玉野正也: Transient Elastography を用いた非侵襲的肝線維化の評価. 消化器内科. 科学評論社. pp.468-471, 2010.
- 2) 玉野正也: 膵臓疾患. 上原譽志夫 他 編集, 総合診療マニュアル. 金芳堂. pp.524-529, 2010.
- 3) 鈴木尙知: 肝臓の病気. ハンディ版 家庭の医学. 主婦の友社. pp.180-202, 2010.
- 4) 鈴木尙知, 玉野正也: 膵疾患を有する患者の栄養管理. 日本病態栄養学会編, NSTガイドブック 2011 改訂第3版. メディカルレビュー社. pp.168-172, 2010.
- 5) 鈴木尙知, 香川景政, 安達庄吾: 肝癌治療時の栄養管理の特徴は?. 丸山道夫 編, 癌と臨床栄養. 日本医事新報社. pp.213-216, 2010.

【学会・研究会発表】

- 1) 鈴木尙知: 肝疾患における栄養管理. 肝臓病治療を考える小規模ディスカッション, 長野市, 2010-4-16.
- 2) 鈴木尙知: なぜ, 栄養が必要なの?. 薬学ゼミナール生涯学習, 渋谷区, 2010-4-18.
- 3) 鈴木尙知: ウイルス性慢性肝疾患の治療. 草加地区肝臓病を考える会, 台東区, 2010-4-20.
- 4) 秋間崇, 玉野正也, 小嶋和夫, 橋本敬, 前田知津, 中野正和, 菅谷武史, 平石秀幸: ウイルス肝炎における発癌と Transient elastography を用いた肝硬度についての検討. 第96回日本消化器病学会総会, 新潟市, 2010-4-22~24.
- 5) 玉野正也, 小嶋和夫, 秋間崇, 橋本敬, 前田知津, 平石秀幸: Transient elastography を用いた肝硬変と, ウイルス肝炎における発癌とについての検討. 日本超音波医学会第83回学術集会, 京都市, 2010-5-29~31.
- 6) 鈴木尙知: エビデンスに基づいた肝臓病の栄養療法-栄養士がいかに関わるか-. 平成22年度 病院栄養士のための臨床栄養セミナー, 静岡市, 2010-7-10.
- 7) 鈴木尙知: 肝硬変の栄養治療-タンパク・エネルギー栄養障害から発癌防止へ-. 平成22年度独立行政法人労働者健康福祉機構栄養士研修会, 川崎市, 2010-7-23.
- 8) 鈴木尙知: エビデンスに基づいた肝臓病の栄養療法-栄養士がいかに関わるか-. 平成22年度 病院管理栄養士のための臨床栄養セミナー, 千葉市, 2010-7-24.
- 9) 鈴木尙知: 実践に役立つ肝臓病栄養治療-食事療法から分岐鎖アミノ酸併用療法まで-. 第4回 PEM CARE FORUM, 久留米市, 2010-7-30.
- 10) 鈴木尙知: エビデンスに基づいた肝臓病の栄養療法-栄養士がいかに関わるか-. 平成22年度 病院管理栄養士のための臨床栄養セミナー, 京都市, 2010-7-31.
- 11) 斉藤浩紀, 高橋盛男, 安達庄吾, 香川景政, 鈴木一義, 小泉和人, 片山裕視, 高田洋, 鈴木尙知, 玉野正也: 隔日投与による H2RA 耐性現象の予防. 第42回胃病態機能研究会, 札幌市, 2010-8-7.
- 12) 鈴木尙知: エビデンスに基づいた肝臓病の栄養療法-栄養士がいかに関わるか-. 平成22年度 病院管理栄養士のための臨床栄養セミナー, 札幌市, 2010-8-7.
- 13) 鈴木尙知: エビデンスに基づいた肝臓病の栄養療法-栄養士がいかに関わるか-. 平成22年度 病院管理栄養士のための臨床栄養セミナー, 水戸市, 2010-8-28.
- 14) 鈴木尙知: エビデンスに基づいた肝臓病の栄養療法-栄養士がいかに関わるか-. 平成22年度 病院管理栄養士のための臨床栄養セミナー, 神戸市, 2010-9-4.

- 15) Katayama Y, Takahashi M, Kuwayama H: Helicobacter pylori Causes E-Cadherin, P-16 and hMLH1 Gene Methylation and Their Loss of Expressions in Gastric Epithelial Cells, Which is Mediated by Nitric Oxide Produced by Macrophages. DDW (111st AGA), New Orleans, 2010-5-4.
- 16) 安達庄吾, 鈴木壱知, 斎藤浩紀, 香川景政, 鈴木一義, 片山裕視, 高田洋, 高橋盛男, 玉野正也: 肝硬変患者に対する内視鏡検査前食の有用性について. 第12回埼玉東部肝疾患勉強会, 越谷市, 2010-9-8.
- 17) 鈴木一義, 香川景政, 安達庄吾, 斎藤浩紀, 片山裕視, 高田洋, 鈴木壱知, 玉野正也: Mikulicz 病の治療中に肝障害で発症した自己免疫性膵炎の1例. 第311回日本消化器病学会関東支部会, 千代田区, 2010-9-11.
- 18) 鈴木壱知: 肝臓病における栄養療法. 県北病院給食研究会定例会, 福島市, 2010-9-17.
- 19) 鈴木壱知: 肝硬変の病態と栄養療法について. 宮城県栄養士会 臨床栄養セミナー, 仙台市, 2010-10-2.
- 20) 鈴木壱知: エビデンスに基づいた肝臓病の栄養療法-栄養士がいかに関わるか-. 平成22年度シンポジウム・臨床栄養セミナー, さいたま市, 2010-10-9.
- 21) 秋間崇, 玉野正也, 平石秀幸: Transient elastography を用いた肝硬度測定は, ウイルス肝炎における発癌の予測に有用である. 第52回日本消化器病学会大会, 横浜市, 2010-10-13-16.
- 22) 片山裕視, 高橋盛男: H.pylori は macrophage から nitric oxide を産生させ E-cadherin, p-16, hMLH1 遺伝子のメチル化の原因となる. 第52回日本消化器病学会大会, 横浜市, 2010-10-13-16.
- 23) 鈴木壱知: 肝疾患診療におけるアルブミン. 第17回日本血液代替物学会年次大会, 熊本市, 2010-10-19.
- 24) 瀧沢義教, 一戸利恵, 鈴木一義, 片山裕視, 稲垣正樹, 谷塚千賀子, 内山健二, 柴崎光衛, 春木宏介, 玉野正也: 腹部超音波検査が診断の契機となった, Mikulicz 病に合併した自己免疫性膵炎の1例. 日本超音波医学会関東甲信越地方会第22回学術集会, 江東区, 2010-10-31-31.
- 25) 秋間崇, 玉野正也, 平石秀幸: 非ウイルス性肝細胞癌と Transient elastography を用いた肝硬度測定との検討. 第38回日本肝臓学会東部会, 新宿区, 2010-12-2-3.

【公開講座】

- 1) 鈴木壱知: 肝硬変の栄養療法-分岐鎖アミノ酸療法と就寝前補食療法-. 市民公開講座, 千代田区, 2010-7-11.
- 2) 玉野正也: 知って得するお酒と肝臓のお話. 獨協大学オープンカレッジ, 草加市, 2010-10-21.